

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	令和2年度 第2回吉川市児童福祉審議会
開 催 日 時	令和3年3月25日(木) 午後6時00分から 午後7時00分まで
開 催 場 所	吉川市役所204会議室
出席委員(者)氏名	手塚崇子委員(会長)、中野智恵子委員、大月浩史委員、五十嵐修委員、菊名久子委員、吉岡弘美委員
欠席委員(者)氏名	石間太朗委員、熊木崇人委員
担当課職員職氏名	こども福祉部子育て支援課長 桜井健一 こども福祉部保育幼稚園課長 島村善和 こども福祉部障がい福祉課長 加藤利明 こども福祉部保育幼稚園課 課長補佐兼保育幼稚園係長 大瀧和寛 こども福祉部保育幼稚園課 課長補佐兼施設運営係長 三宅一規 こども福祉部子育て支援課 課長補佐兼子育て支援係長 飯野耕太郎 こども福祉部子育て支援課 子ども給付係長 高橋亜矢子 こども福祉部子育て支援課 子育て支援係主事 石井賢聖 こども福祉部子育て支援課 子育て支援係主事 今関夕貴 健康長寿部健康増進課 母子保健係長 稲見絹子
会議次第と会議の公開 又は非公開の別	1 開 会 2 議 事 (1) 吉川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について (2) 吉川市子どもの貧困対策推進計画の進捗状況について (3) 令和3年度児童福祉に関する予算と事業の概要について 3 その他 4 閉会 ※ すべて公開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開にした場合)	なし
傍 聴 者 の 数	なし
会 議 資 料 の 名 称	・資料1 吉川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況 ・資料2 子どもの貧困対策推進計画(指標の実績) ・資料3 子どもの品行対策推進計画(各取組の進捗) ・資料4 令和3年度児童福祉に関する予算と事業の概要
会 議 録 の 作 成 方 法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会 議 録 確 認 指 定 者	吉岡委員、菊名委員
そ の 他 の 必 要 事 項	
審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	

事務局	資料の確認
会長	1 開会 開会の宣言
事務局	2 議事 (1) 吉川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について 【関係資料】 資料1 吉川市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況（令和元年度実績） (担当課より説明) (質疑応答)
委員	コロナ禍において在宅勤務に伴う虐待が取りざたされているが、市内における状況はどうか。
担当課	件数は極端に増加しているわけではない。寄せられている相談のなかには、子どもが家にいる時間が長くなったことでイライラすることが増えているというものがある。
委員	失職や就業時間の削減に伴う保育料等に関する相談はあったか。
担当課	失職や就業時間の削減に伴う保育料等に特化した相談は特になかったが、感染予防に関する問い合わせはあった。その点については保育所の感染予防対策を徹底し子どもを受け入れできていたと感じている。
委員	資料1の項目5(3)保幼小連絡協議会の課題・方針にある非認知能力の育成とは具体的にどのようなものか。
委員	非認知能力とは知識や技能のような数値で測れるような能力とは異なり、思考力や、判断力のようなもので、小学校入学前に鍛えると効果的とされている。学校と幼保の課題認識の差については、継続した連携からさらに一歩進んだ取組ができればよいと思うところである。

担当課	教育委員会も幼保から学校への接続プログラムの必要性を認識しているようなので、現時点ではその取組には至っていないが、今後一步進んだ連携も検討していると聞いている。
委員	幼保側は私立も公立もあり教育方針も違うので、受け入れる側の学校が統一の方針を示し、教員の非認知能力に対する認識が整っている状態が前提で、そこから議論を交わしていくのが筋なのではないかと思う。
委員	連携の方法はいろいろあると思う。学校に就学するための接続プログラムとして幼保に示されても、それができるかどうかはわからないところでもある。
委員	項目9の(3)ウのペアレントトレーニング講座とは何か。
担当課	自分の子育てについて悩んでいる方を対象に、自分と子どもとのかかわり方を学ぶ講座である。
事務局	<p>(2) 吉川市子どもの貧困対策推進計画の進捗状況について</p> <p>【関係資料】</p> <p>資料2 吉川市子どもの貧困対策推進計画（指標の実績）</p> <p>資料3 吉川市子どもの貧困対策推進計画（各取組みの進捗）</p> <p>(担当課より説明)</p> <p>(質疑応答)</p>
委員	資料2のファミリーサポートセンターの協力会員について、美南の依頼が増えているようであるがどのような周知をしているのか。
担当課	美南地区のイオンタウンにチラシを設置するなどした。

<p>委員</p>	<p>資料3の新型コロナウイルス感染症の影響により需要の減少した食材を給食に使用したことはとても良い取組だ。</p> <p>資料3の子どもの育ちに直接つながる支援について、保育コンシェルジュの相談件数1,067件というのは、コンシェルジュの方は多忙ではないのか。</p> <p>資料3の関公園にASE設置とあるが、あの施設を工夫して遊ぶことが非認知能力向上につながるということなのか。</p>
<p>担当課</p>	<p>保育コンシェルジュについて、主な相談の内容は保育所等への入所関係が大半を占めている。約1,000件という件数について、常に相談待ちというわけではないが、まったく相談がない日もないという状態である。</p> <p>関公園のASEについて、例えば、1人ではクリアできなくても、複数人で考えて、協力すればクリアできるような工夫がされている。その過程で非認知能力が向上することを見込んでいる。</p>
<p>委員</p>	<p>資料3のテレワーク施設の開放は良い取組だと思う。</p> <p>資料3の消費生活センターで行う相談支援は良い取組だと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>子どもの貧困対策を各種実施していることは良いと思う。ただし、育てるという視点が足りない。実績を見ると、ものを配ることがメインとなっているが、本当の貧困の打開策は教育だと世界中は気づいている。貧困の家庭は教育の質が違う。経験の差や教育の差が貧困を生んでいる。ではいつその教育をすればよいのかという研究では、幼児教育が最も効率的だという見解が示されている。幼児期に適切な教育を施すことが将来的に目指すべきところではないかと思う。</p>

<p>委員</p> <p>担当課</p> <p>事務局</p> <p>担当課</p>	<p>ワクチン接種の優先順位は。</p> <p>国の一律の優先順位どおりに行う予定である。ワクチンの分配が進んでいないようであるが、市に届いた際は速やかに対象者に通知をする予定である。</p> <p>(3) 令和3年度児童福祉に関する予算と事業の概要について</p> <p>【関係資料】</p> <p>資料4 令和3年度児童福祉に関する予算と事業の概要 (担当課説明) (質疑応答)</p> <p>なし</p> <p>3 その他</p> <p>令和3年度の児童福祉審議会の開催は、8月頃と2月頃の2回を予定している。</p> <p>委員任期については、令和3年10月20日までとなっている。</p> <p>4 閉会</p>
<p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和3年4月15日</p> <p>署名委員 吉岡 弘美 自署 署名委員 菊名 久子 自署</p>	